

広島国際学院中学校・高等学校PTA



- ・ワンコインで参加できる会員の興味に応じた学びと交流の場を創出したことにより、会員が学校へ来る機会が増え、楽しみながら学ぶことで、会員相互のつながりができた。
- ・「親も青春ですね。こんなに思い出ができるとは思わなかった。」とコメントをいただくなど、会員の思い出を作ることができた。



第2回防災講演会&防災グッズ作り



第1回エコバック作り



会員の学びと交流の場の創出
「ひまわりの会」



～ワンコインで参加できる会員の興味に応じた内容を企画～



第4回ボンボンツリー&毛糸巻き巻きツリー作り

【その他の取組】

- ・役員会等をオンラインと参集によるハイブリッド実施
- ・オープンスクールの会場整理・案内支援
- ・文化祭での余剰品販売、展示の実施とそれに至る会員の活動の場の創出



第3回味噌作り

所在地

広島県海田町

全校生徒数

1427名

地域の特徴

海田町は、北に日浦山、東西に洞所山、金ヶ灯籠山の連峰が町境をなし、西は海に面し、中央を瀬野川が流れ、海田湾に注いでいる。古くから交通の要衝として栄え、様々な分野において偉業を成し遂げた人物を幾人も輩出してきており、誇りうる歴史と伝統や、水と緑に恵まれた豊かな自然を有しているまちである。

学校の特徴

昭和2年、鶴虎太郎先生により創立され、「教育は愛なり」の建学の精神のもと、永きにわたって教育活動を行ってきた伝統と歴史のある学校であり、生徒・保護者・教師が三位一体で「日本一楽しい学校」を目指して取組を進めている。

組織構成

○役員は、保護者側は会長、副会長（監査、書記、会計）、幹事（クラス幹事）で構成。教職員側は顧問（校長）、副会長（高校教頭）、書記、監査、会計事務で構成。

○委員会は広報委員会のみ。

○入学時にPTAの趣旨を伝えるとともに、本部役員、クラス幹事、広報委員の希望を募り、希望者のみで本部役員、クラス幹事、広報委員を構成。

担当課：広島県教育委員会
生涯学習課

実施方法を工夫した会員の学習と交流の場の創出

キーワード

学びの場の創出 / 交流の場の創出 / 実施方法の工夫 / 会員相互のつながり

取組概要

会場定員の半分以下で定員制限を行い、体温測定、マスク着用、消毒の徹底を会員全員に周知の上、申し込み順で参加者を募り、原則、ワンコインで参加できる会員の興味に応じた内容を企画し、学びと交流の場を創出。

取り組みの詳細

エコバック作り

エコバックの中で一番人気の、マチが広いものを作成。参加者で買い物バック持参について考えた。



防災講演会 & 防災グッズ作り

西日本豪雨災害を教訓に、防災士による講話を聞き、防災グッズを作成。参加者と身近にできる防災について考えた。



第1回
第2回
第3回
第4回
ひまわりの会
～会員の学びと交流の場～

味噌作り

フードコーディネーターであり、料理教室を主宰しているPTA役員を講師に味噌作りを実施。参加者と健康的な食事について考えた。



ボンボンツリー & 毛糸巻き巻きツリー作り

毛糸を使ったクリスマスツリーを作成。年内最後の会ということもあり、会員の親睦を図った。

成果

- ・会員の学校へ来る機会を増やし、楽しみながら学ぶことで、会員相互のつながりができた。
- ・「親も青春ですね。こんなに思い出ができるとは思わなかった。」とコメントをいただく等、会員の思い出を作ることができた。

課題や今後の取り組み

- ・定員制限を設けたため、全ての参加希望に応えることが出来なかった。
- ・感染対策を徹底しながら、1回でも多くひまわりの会を開催する。

その他の取り組み紹介

- ・役員会及び事前会議をオンラインと参集によるハイブリットで実施。
- ・オープンスクールにおける会場整理・案内支援。
- ・文化祭における余剰品販売、展示の実施とそれに至る会員の活動の場の創出。